■わたしたちの生活と情報ワークシート（テレビ編）

ニュースキャスターへの道

名前（　　）

1　次のニュースを、ニュースキャスターと同じ速さで読んでみましょう。

（例）日本を訪れているバクダットの住民自治組織の代表が総理大臣官邸に小泉総理大臣を　教師は事前に、コンテンツにあるニュースの中から、一つ選んで原稿を書き込む。
する考えを示しました。（１０６文字を１３秒）　１秒に８文字程度

2　上のニュースを読んで、読む速さが速いと感じましたか。

（　　速いと感じた　　ちょうどよい速さに感じた　　おそいと感じた　　）

＜読んでみての感想＞

動画を見せた後、数回読ませて、すぐに感想を書かせる。記入時間は３分程度で十分である。

3　最近身近に起こったできごとをニュースにして、１秒に８文字程度の速さで読んでみましょう。

＜ニュース原稿＞

昨日の出来事などを日記のようにして書かせる。文字数÷８の計算で、読む目安の速さを決めるように助言する。記入時間は５分程度保障する。

4　今日の学び（新しく発見したこと、思ったこと、疑問など）

記入時間は５分程度保障する。ニュースキャスターは思ったよりも速いスピードではっきりと読んでいること、そのためにたくさん練習していることに気付いている子どもに発表させ、広める。